

# 原水協活動 FAX News

発行:原水爆禁止日本協議会

電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033

URL <http://www10.plala.or.jp/antiatom/> Eメール [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com) 2008年4月9日 No.41

## 米軍艦船の民間港寄港急増のもと

米ミサイル  
駆逐艦

## 大阪港にくるな 市長、港湾当局に要請 大阪原水協



米ミサイル駆逐艦チャフィー(9157排水トン)が4月12日から16日まで大阪港に入港する計画が明らかになったことで、大阪原水協は3月26日、平松邦夫・大阪市長にあて入港拒否を求めた文書を送りました。同艦は核兵器搭載可能な巡航ミサイル・トマホークのほか劣化ウラン弾も搭載しています。

4月3日には大阪原水協、安保破棄大阪実行委員会、非核の政府を求める大阪の会、大阪平和委員会など18人が大阪港湾局と交渉しました。経営管理部・玉井海務担当課長

らに対応し、米領事館と外務省は核兵器に関

し事前協議はないと回答、歓迎はしないが「大阪港の平和利用決議」は軍艦を入れないというものではない、港湾法上断れない、などの回答に終始しました。交渉団は、沖縄と横須賀の米兵による凶悪事件のなか、何が「友好訪問」なんだと、市民の立場から断固入港拒否を求めました。入港強行の場合は現場で抗議行動を行います。

## 被爆者支援ネットワークしずおか 被爆者110番開設

被爆者支援ネットワークしずおかは4月12、13の両日、原爆症認定問題被爆者110番を開設します。「どうせ申請しても認めてもらえないから...」、「手続きが面倒で大変だから...」と原爆症の申請を手控えている被爆者の相談に乗り、集団申請することで政府の姿勢を「疑わしきは被爆者の利益に」、「疑わしきは認定する」という立場に変えさせるため。

午前10時から午後4時まで静岡田町診療所2階会議室に臨時専用電話を置き、被爆者の会の役員や病院のケースワーカーなど支援ネットの役員が相談に応じます。

支援ネット・しずおかは8日記者会見をひらき、「原爆症認定『新基準』の4月1日実施にあたり、厚労省は『真に被爆者救済の立場に立ち、疑わしきは認定し、集団訴訟を全面解決する』よう強く要求する」声明を発表しました。

3月の定例議会で、羽昨市、内灘町の両議会は「非核日本宣言のよびかけ」に賛同、政府に対して「非核日本宣言」を発表し、国内外で核兵器廃絶のイニシアチブを取ることを求める意見書を内閣総理大臣、外務大臣、衆議院・参議院の両議長等に送付しました。

昨年12月の定例議会における白山市、中能登町、津幡町各議会の採択に続くもので、県内20自治体中、2市3町議会の採択となりました。

石川【羽昨市、内灘町が「非核日本宣言」意見書採択